

平成27年3月



# 市子連だより

発行 小田原市子ども会連絡協議会 発行責任者 橋本輝夫

編集担当 広報委員会 委員長 穂坂明範



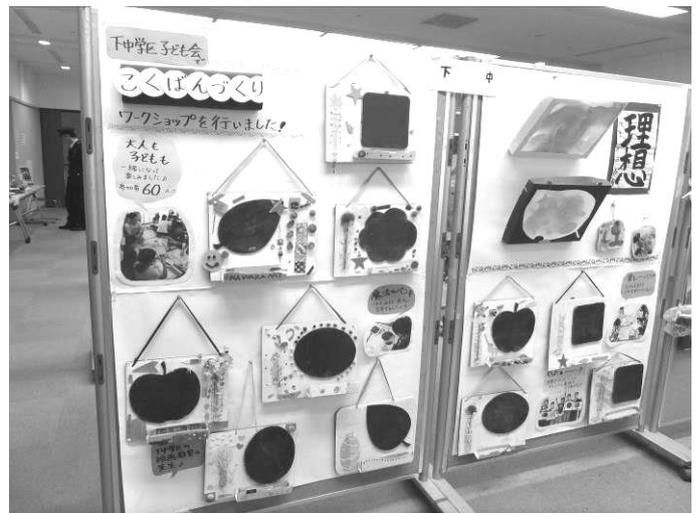
## ふれあい子どもフェスティバル 11月29日(土)

秋といえば食欲の秋……ではなくて、スポーツ秋、芸術の秋。小田原市子連の秋といえば「ふれあい子どもフェスティバル」です。今年度は11月29日の土曜日に実施されました。市子連の行事の中で唯一低学年から高学年まで誰でも参加できる行事とあって小田原アリーナに集まった子ども会員の数はおよそ800人。午前と午後の2回に分けて開催されました。普段はなかなか顔を合わせる機会がない、ほかの学区の友だちと一緒に『ジャンボじゃんけん』、『ターゲット4（フォー）YOU（ユー）』、『ダンボールビルド』、『すわってフット○（ワ）ーク』の4つのゲームを楽しみました。どのゲームも5人一組のチームを作り、男の子も女の子も、低学年から高学年までみんなが協力して競い合います。うまくいったときはもちろん、失敗しても楽しそうな笑顔がアリーナのあちこちにはじけていました。最後の『勝ち抜きジャンボじゃんけん』では参加チーム全員が市子連の役員チームと対戦し、勝ち残ったチームには素敵なプレゼントが贈られました。

また、アリーナ内の研修室で行われた『展示の部』では各学区の子ども会員による書道、絵画、工作の力が500点以上展示され、見学者の間からは感嘆の声が上がっていました。特に今年は、単位の行事で地域の指導者の協力を得て子どもたちが作成した作品を一気に展示したり、装飾やレイアウトを工夫して楽しい展示にしたりと展示部門にかける意気込みが例年よりも勝っているように感じられました。来年も実施する予定ですので、今年参加した会員も参加できなかった会員もぜひたくさん参加してください。また、実行委員や運営委員としてお手伝い頂いた各学区の育成者・指導者の皆さん、どうもありがとうございました。来年もまたご協力のほど、よろしくお願いします。



ふれあい子どもフェスティバルの様子（続き）



## インリーダー研修会 1/24（土）

平成26年度インリーダー研修会は、1月24日（土）、小田原市役所で94名が参加して行われました。

小学5年生の子ども会会員を対象に、研修を通じてリーダーとしての自覚と責任感を身につけることにより、地域での活発な子ども会活動が展開されることを目的にこの行事を企画しました。

当日は、ゲームを楽しみながら参加者の気持ちをやわらげ、親しくなる「アイスブレイキング」から始まりました。子ども会活動における危険予知を学ぶ「KYT（危険予知）研修」では、イラストを見ながら危険だと思えるところを見つけ、どうすれば安全か各班で話し合いました。

今年度の市子連行事を動画で振り返る「市子連行事紹介」の後、「6年生になる心構え」で6年生の役割と心得を学び、各班に別れて「市役所内見学」に出発しました。

市役所内見学では、市議会議場、FMおだわら、消防署、2階ロビーを見学しました。

普段入れない市議会議場では、議員席や議長席に座ってちょっと偉くなった気分になったのではないのでしょうか。

消防署は市役所内にある荻窪出張所を見学しました。消防車に興味があるのか、消防署員に活発に質問を浴びせ、予定時間をオーバーするグループもありました。

2階ロビーでは、展示してある小田原市の名産品等を学びました。

最後に、「グループワーク」を班別に実習しました。カードの情報を元に、話し合っただけで正しい席を完成させる『ボクの座席はどこ？』という課題に挑戦しました。

人の意見を良く聞く、自分の意見を他人に分かりやすく伝える、一人がでしゃばるのではなく協力することが大切だということが分かったと思います。班によってはリーダーや書記など役割を分担して進めていました。このような分担も協力の一つです。

子ども会でも学校でも、今日のこの作業での経験を活かしてリーダーになって活動して欲しいと願っています。

## インリーダー研修の様子



# 子ども会育成者・指導者研修会（後期）

去る2月8日、小田原市役所において、子ども会后期育成者・指導者研修会が開催されました。この行事は毎年、子ども会の育成者や指導者の皆さんを対象に、知識・技術の習得や情報交換などを目的として行われています。

当日は各学区・単位の代表の方約120名が集まり、ビデオで今年1年間の市子連の行事をおさらいした後、それぞれの学区の代表が学区や単位で行われている行事について発表しました。ふだんはほかの子ども会がどんなことをやっているかという情報はなかなか伝わらないので、参加者の皆さんも発表の内容に興味しんしん、驚いたり、感心したり。また、発表者も子どもたちが作成した実物を見せながら行事の説明をしたり、子ども会を運営していくうえでの考え方やコツを披露したりと、とても興味深い話がたくさんありました。そのあとの分科会でも行事についての質問や意見、要望、さらにはふだん子ども会活動で困っていることなど、活動全般についても活発な意見交換をしました。

参加者の皆さんからいただいた貴重なご意見は、今後の市子連の行事を運営する上で参考にさせていただくとともに、皆さんも他の学区や単位から得た情報を、それぞれの活動にぜひ生かしてほしいと思います。



# 平成26年度表彰 おめでとうございます

個人（敬称略）	団体
神奈川県青少年育成活動推進者表彰（県知事表彰） 本多 茂（市子連） 小田原市青少年問題協議会会長（市長）表彰 ・青少年育成推進者 野谷千秋（富士見学区） 石井園子（市子連）	小田原市青少年問題協議会会長（市長）表彰 ・優良青少年団体 32区さいかち子ども会（三の丸学区） 谷津子ども会（芦子学区） 東組子ども会（早川学区）



## 平成27年度事業計画(案)

年月日	事業名	会場
平成27年 4月4日（土） 5月3日（日・祝） 5月17日（日） 7月11日（土）	平成27年度定期総会 北條五代祭り 前期子ども会育成者・指導者研修会 青少年交流事業・チャレンジアクト トライ	生涯学習センターけやきホール 小田原城周辺 小田原アリーナ（サブアリーナ） 小田原アリーナ（サブアリーナ）
平成28年 10月31日（土） 1月23日（土） 2月14日（日）	ふれあい子どもフェスティバル インリーダー研修会 後期子ども会育成者・指導者研修会	小田原アリーナ（メイン） 市役所大会議室 市役所大会議室
※特別事業 平成27年 5月17日（日） 8月8日（土） 11月21日（土）・22日（日）	安全教育推進事業 映画鑑賞会 おだわらツデーマーチ	小田原アリーナ（サブアリーナ） 小田原市民会館大ホール （協賛事業）
※安全共済会 平成27年 4月4日（土） 平成28年 2月20日（土）	新役員対象説明会 提出書類説明会	生涯学習センターけやきホール 生涯学習センターけやきホール
※広報発行 ※随時	年2回（9月・3月） 役員会・学区会長会・実行委員会	

### 子ども会に入いませんか

子ども会は、子どもたちの健全育成のための組織です。小田原市内の小学生の子ども会への加入率は5割ほどです。より多くの子どもたちに参加してもらうため、右のようなチラシを作成し、子ども会の回覧板などでお知らせしています。ご近所にまだ子ども会に入っていないお子さんがいたら、ぜひ、加入を呼びかけていただきたいと思います。

また、大人の皆さまも、子ども会の意義や役割をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

「入ってよかった！子ども会」「やってよかった！子ども会」と言っていただけのように、頑張っていたものだと思います。

小田原市子ども会連絡協議会  
小田原市こども青少年部青少年課子ども会担当  
TEL 0465-95-1725

## 子ども会に入いませんか

一人ではできない事も皆で力を合わせれば...  
思いがけない楽しい体験ができる。

**小田原市内にいくつも  
子ども会があります  
皆さんの入会を待っています！**

（子ども会は...）  
近所の子ども連と遊みながら活動する。皆で考え、楽しく遊ぶ。  
年齢の違う人と遊べる。友達がたくさんできる。  
ご近所や地域の人たちと交流ができる。地域の行事に参加できる。  
学校とはちょっと違う遊びができる。

子ども会は子ども連が地域の中でさまざまな人たちに囲まれ、  
見守られ成長していくために大きな役割を果たしています。  
子ども会についてのお問い合わせ、入会ご希望の方はお気軽にご連絡ください。